

ビル業界 四季報

江東食糧販売協同組合 (東京都江東区佐賀 1 丁目 8 番13号)

会社概要

昭和26年。米穀卸売業を開始。食糧ビルディングの運営・管理を行う。

食糧ビルディング概要

所在地 東京都江東区佐賀 1 丁目 8 番13号
規模 地上 3 階地下 1 階
設計 渡辺虎一
施工 中島組

建物の経緯

同ビルがあるのは隅田川にかかる永代橋の近くで、古くは旧東京米廻米問屋市場、深川製米所があった場所だ。元々は木造建物が存在したが関東大震災で焼失。その後、昭和 2 年に米商人達の手によって鉄筋 3 階建ての現食糧ビルディングが建てられた。戦争でも奇跡的に被害を受けず、今も独特の雰囲気を残したまま佇む名物件だ。

ビルの特徴

外壁は煉瓦タイルを使用、アーチ型の窓が印象的なビルだ。またアーチ型の回廊を備えた中庭はそこだけ時間の流れが止まってしまったかのような錯覚を引き起こす。まさにそこは異空間。まるで時代の流れから断絶されているかのような趣だ。

アートスペース

80年代に入り、3 階の旧講堂を利用して「佐賀町エキジビット・スペース」がオープンする。これは美術館でも商業活動を行う画廊でもない「もうひとつの場所」として活動を開始したものだ。経済的にも、美学・美術史的にも評価が定まっていないこれからのアートに表現の場所を提供することを目的にしている。実験的な芸術推進活動の基地、企画と運営が一体となった専門施設である。

90年から2000年まで、武蔵野美術大学が母体となり、展覧会ごとの助成を募りながら運営を行ってきた。

その後も若手の現代アーティストとして世界的に活躍をし、先日展覧会での作品に数千万円の値段がついたことで知られる村上隆や若者に絶大な人気をほこる奈良美智の作品を扱う画廊など、現代美術の画廊が集まっていた。

撮影現場として

昭和初期の古き良き時代の香りが今も残るビルは映画やテレビドラマ、CM、写真撮影などのロケ地として度々使われる。

特によく使われたドラマが「西部警察」。警察署と同ビルの雰囲気がベストマッチだった



◀食糧ビルディング

のが理由だ。また、中高年層に絶大な人気を誇る「プロジェクト X」や、昨年公開の窪塚洋介が在日韓国人を好演した映画「GO」の撮影現場としても利用されている。

同ビルで行われた撮影は数知れず、その度に芸能人が訪れるため、同ビルのテナントは、初めのうちは大騒ぎしていたが、今となってはもう慣れっ子で騒ぐことはないという。また周辺は閑静な住宅街になっている為撮影中、野次馬で大騒ぎになることもない。このような点もロケ地として頻繁に使われる理由だろう。

テナント情報

元々米の取り引きが行れた建物。そのためか今でも食糧関係のテナントが多く入居している。

- 1 階 日光興業、隅田商事
- 2 階 全国清物検査協会、日穀産業、クロウナスギャラリー、東京食糧保管協会
- 3 階 ライス、ギャラリー、佐賀町エキジビットスペース、東京ブラウンライス

75年の歴史にピリオド

昭和 2 年竣工、テレビや映画のロケ地や現代アートの発信地としての役割を果たしてきた同ビルは、老朽化と経済的な理由で 1 月に取り壊しが決定した。同ビルの取り壊しを嘆く人は多い。

11月16日からは、ビルにこれまでかかった画廊主らが、感謝と惜別の思いを込めた現代美術展を開く。参加アーティストはエキジビット・スペースで育った森村泰昌、村上隆、奈良美智をはじめとする35人だ。

ビル業界 四季報

キャピタル開発株式会社 (東京都港区赤坂 1 丁目 7 番19号)

会社概要

設立 昭和59年
代表者 岩上義明
業務内容 ビル賃貸業
関連会社 フェニックス開発
所有ビル 2 棟

キャピタル赤坂ビルの概要

名称 キャピタル赤坂ビル
竣工 昭和60年
施工 鹿島建設
敷地面積 490.96㎡ (148.5坪)
延床面積 3336.57㎡ (1009.3坪)
構造 鉄筋コンクリート造
地上 9 階、地下 1 階、塔屋 1 階
空調設備 空冷ヒートポンプ
パッケージ方式
エレベーター設備 2 基
(600k g - 9 人乗)
(750k g - 11 人乗)
駐車場 8 台 (3 段式機械駐車)

キャピタル赤坂ビルの特徴

防災設備にも細心の注意をはらい、各フロア独立のパッケージ型空調設備など、居住性を重要視した快適環境保持に徹したビル

キャピタル赤坂ビル周辺の様子

全日空ホテル、テレビ朝日などを擁するアークヒルズの登場は、赤坂溜池の、複合的ビジネスエリアとしての意義を飛躍的に高めた。赤坂見附といったアミューズメントエリアを背景に、虎ノ門、霞が関、永田町といった官公庁街からも、また、ホテルオークラや外国施設の点在する城山ヒルズからも至近距離にキャピタル赤坂ビルが所在している。そのため、絶好のロケーションと言える。

平成 8 年に、「営団地下鉄南北線」が開通したことで「溜池山王駅」が新設され、銀座線にも同名駅が開業して乗り換えが可能となる。キャピタル赤坂ビルの横には、地上出口も設置されており、当地の交通の利便性が一段と充実している。

キャピタル赤坂ビルの主なテナント

ベルリッツ (英会話教室)
アートコレクション (絵画販売)

オーナーのプロフィール

昭和27年 7 月 9 日、東京都港区生まれ。日本大学法学部を卒業。趣味は、ゴルフ、飛行機、茶道。飛行機は、特にプロペラ飛行機のノスタルジ的な感じに心ひかれるという。最新鋭の技術をもち、そこに人間が操縦をする



◀キャピタル赤坂ビル

ということにロマンを感じるという。その為映画で言うと「紅の豚」が特にお気に入り。映画全体、音楽も、映像も話の内容もノスタルジアそのもので、とにかく夢を大事にしようという姿勢がうかがえる点を評価している。

尊敬する人物は吉田松陰で、好きな言葉も吉田松陰の「夢なき者に理想なき、計画なき者に実行なし 実行なき者に成功なし 理想なき者に計画なし 面して夢なき者に実行なし」だ。つまり、夢がない人は駄目だという意味の言葉。オーナーも将来、目指すべき夢に向かい現在も奮闘中だ。

オーナーは地域の行事にしばしば参加する。20代、30代の頃はよく祭の御輿をかついでいたという。御輿をかつぐようになったのは、アメリカに留学時に、アメリカ人から日本のことを尋ねられ、答えられなかったことから、もっと日本の文化を学ばなくてはいけないと痛感したからという。御輿のかつぎ方にも、その地域によってそれぞれ違うという。例えば、三社祭を行う浅草周辺は 1 拍子でかつぎ歩く。深川になると 2 拍子でかつぎ歩くという。日本のことを知るための 1 つとして現在、茶道も勉強している。

キャピタル赤坂ビルまでのアクセス

営団地下鉄溜池山王駅より徒歩 1 分